

令和5年 第8回米子市教育委員会定例会会議録

日 時 令和5年7月31日（月）午前8時30分
場 所 教育委員会室

出席した教育委員会教育長及び委員の氏名

浦 林 実（教育長）
白 井 靖 二
上 森 英 史
荒 川 陽 子
塩 地 淳 子

説明のため出席した職員の職氏名

事務局長兼こども政策課長	長谷川 和 秀
事務局次長兼学校教育課長	西 村 健 吾
こども施設課長	斎 木 雅 徳
こども支援課長	長 尾 理 恵
生涯学習課長	毛 利 公 一
学校給食課長	伊 藤 康 恵
スポーツ振興課長補佐	宇津宮 崇
学校教育課長補佐	仲 倉 昭 雄
学校教育課担当課長補佐	國 頭 京 子
こども政策課担当課長補佐	木 村 俊 文
こども政策課主事	石 塚 亜希子

議事日程

- 第1 会議録署名委員の指名
- 第2 前回の会議の会議録の承認
- 第3 教育長の報告
- 第4 議 事

議案第37号 米子市スポーツ推進審議会委員の任命について
議案第38号 米子市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について
議案第39号 令和6年度から令和9年度まで使用する小学校各教科の教科用図書の採択について

開 会 午前 8 時 3 0 分

浦林教育長 ただいまから、令和 5 年第 8 回米子市教育委員会定例会を開
会いたします。

1 会議録署名委員の指名

浦林教育長 それでは、日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員に白井委員を指名いたします。

2 前回の会議の会議録の承認

浦林教育長 次に、日程第 2 前回の会議の会議録の承認に移ります。前回
の会議の概要について、事務局から報告をお願いします。

長谷川事務局長 教育長。

浦林教育長 長谷川教育委員会事務局長。

長谷川事務局長 前回の会議は、令和 5 年 6 月 3 0 日に開催され、議案第 3 3 号
「令和 5 年度米子市立中学校学校運営協議会委員の任命につい
て」から、議案第 3 6 号「工事請負契約書の締結について」まで
の 4 議案についてご審議いただき、原案のとおりご承認いただ
きました。報告は以上です。

浦林教育長 前回の会議の会議録を承認します。

3 教育長の報告

浦林教育長 次に日程第 3 教育長の報告についてです。

7 月 1 日にバードスタジアムで J リーグのシャレンアウオー
ズ表彰式があり、ガイナレ鳥取が「ファン・サポーター賞」を
受賞されました。米子市教育委員会も共同事業者として感謝状
をいただきました。内容は、校庭の芝生化の取り組みやこれまで
2 0 年にわたり公園遊びをしてくださっていることなどが受賞
理由です。

2 9 日には、コミュニティ・スクール研修会を開催しまして、
約 2 0 0 人の参加者がございました。様々な方が関心を持って
くださるようになってきており、今後も啓発や研修を重ねて続
けていかなければならないと思います。

以上でございます。

4 議事について

浦林教育長 日程第4 議事に入ります。

議案第37号「米子市スポーツ推進審議会委員の任命について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

教育長 宇津宮スポーツ振興課長補佐。

宇津宮課長補佐 議案第37号「米子市スポーツ推進審議会委員の任命について」、スポーツ振興課よりご説明をさせていただきます。

米子市スポーツ推進審議会につきましては、11名で組織されておりまして、教育委員会の諮問に応じ、本市のスポーツの推進に関する重要事項に関して調査審議すること、また、教育委員会に建議するといった役割を担っております。

このたびの議案は、4名の委員の方が任期の途中で交代されることに伴いまして、新しく4名の方を任命するものでございます。

まずは、米子市小学校教育研究会体育部会の吉田誠克さんでございます。吉田さんの前任者は、米子市小学校体育連盟の森本委員でございましたが、所属先の米子市小学校体育連盟が解散されたことに伴いまして、小学生年代のスポーツの有識者として、米子市小学校教育研究会体育部会の方に委員の推薦を依頼しましたところ、部長の吉田さんをご推薦いただいたものでございます。

次に、米子市中学校体育連盟の頭本直崇さんでございます。

頭本さんの前任者は、同じく米子市中学校体育連盟の上杉委員でございましたが、連盟内での役員交代に伴いまして、頭本さんをご推薦いただいたものでございます。

次に、鳥取県高等学校体育連盟西部支部の酒井敏彦さんでございます。酒井さんの前任者は、同じく鳥取県高等学校体育連盟西部支部の松田委員でしたが、連盟内での役員交代に伴いまして、酒井さんをご推薦いただいたものでございます。

次に、米子市公民館連合会の松山禮三さんでございます。松山さんの前任者は、同じく米子市公民館連合会の秋田委員でございましたが、これも連合会内での役員交代に伴いまして、松山さんをご推薦いただいたものでございます。

以上4名の方の任期につきましては、米子市スポーツ推進審議会条例の規定に基づきまして、前任者の残任期間であります。

令和5年8月1日から令和5年10月31日までといたします。
説明は以上でございます。

浦林教育長 質疑はございませんか。

浦林教育長 質疑がないようですので、採決いたします。
議案第37号については、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第37号「米子市スポーツ推進審議会委員の任命について」は、原案のとおり承認することいたします。

浦林教育長 次に、議案第38号「米子市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」を議題とします。

事務局から説明をお願いします。

教育長 國頭学校教育課担当課長補佐。

國頭担当課長補佐 議案38号「米子市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」です。

米子市教育支援委員会は、障がいをもつ児童及び生徒、その他、就学に指導を必要とする児童及び生徒の適正な就学を図るため設置するものであります。

令和5年7月31日で委員の任期が切れることを受けての改選となります。

委員の任期は、令和5年8月1日から令和7年7月31日までです。

委嘱する委員の氏名と所属については、当日配付資料の1ページのとおりです。

再任につきましては、これまで委員長をお願いしておりました、鳥取大学医学部附属病院の前垣義弘教授、同じくこれまで副委員長をお願いしておりました、総合療育センターの汐田まどか院長、自閉症行動障がいについて井上雅彦教授、聴覚障がいについて矢間敬章講師、視覚障がいについて唐下千寿助教、児童心

理士として山口美保子米子児童相談所判定課長、肢体不自由・病弱・身体虚弱、特別支援学校の杉本晃久副校長、知的障がい特別支援学校の野口明紀教頭、聴覚障がいについて鳥取聾学校ひまわり分校の松井志織教頭の委嘱を考えています。。

任命する委員の氏名と所属については、続きます 2 ページのとおりです。任命については、新任が 1 名です。

中学校長から尚徳中学校の奥田和弘校長を考えています。再任で大篠津小学校の笠井和観校長、あかしやの豊寫洋子 園長、彦名小学校の山下英教頭、福生中学校の森脇宏教頭、通級指導担当者として、尚徳小学校の山根佐織教諭、中学校特別支援学級担任として湊山中学校の金田美果教諭を考えております。そして学校教育課の西村健吾次長です。以上 17 名です。

以上でございます。

浦林教育長 質疑はございませんか。

浦林教育長 質疑がないようですので、採決いたします。

議案第 38 号については、原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第 38 号「米子市教育支援委員会委員の委嘱及び任命について」は、原案のとおり承認することにいたします。

浦林教育長 次の審議に入る前にお諮りいたします。

議案第 39 号については、教科用図書の採択にかかる案件ですが、鳥取県西部地区教科用図書の採択協議会において、「すべての情報は 9 月 1 日まで非開示」とされているため、本議案の審議を非公開とすることを提案したいと思いますが、いかがでしょうか。

(異議なしの声)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第 39 号の審議については、非公開といたします。

浦林教育長 それでは、議案第39号「令和6年度から令和9年度まで使用する小学校各教科の教科用図書の採択について」を議題とします。
事務局から説明をお願いします。

西村事務局次長 教育長。

浦林教育長 西村事務局次長。

西村事務局次長 議案第39号「令和6年度から令和9年度まで使用する小学校各教科の教科用図書の採択について」学校教育課よりご説明させていただきます。

まず、本日ご審議いただく前に、これまでの経過を簡単にご説明申し上げますと、令和5年3月16日に開催されました第4回教育委員会におきまして、議案第17号として、「鳥取県西部地区教科用図書採択協議会の設置について」をご承認いただいたところです。

その後、鳥取県西部地区教科用図書選択協議会では、教科用図書に関する専門の事項を調査するため、小学校各教科の教科用図書に係る調査部会を置き、各4名の調査員による調査研究が行われました。

その調査研究による報告書は各委員さんにすでに配布させていただいております。

去る7月24日に、この調査結果を踏まえまして、鳥取県西部地区教科用図書採択協議会が行われまして、資料2のとおり教科用図書の選定がされたところでございます。

本日、米子市教育委員会で採択する教科用図書をご審議いただいた後、西部地区全ての市町村で同一の教科用図書が採択されましたら、来年度から使用する教科用図書が決定する運びとなっております。

なお、鳥取県西部地区教科用図書採択協議会につきましては、浦林教育長にご出席いただいておりますので、その協議内容につきましては、浦林教育長から説明をお願いしたいと思います。

浦林教育長 では、西部地区教科用図書の採択協議会での協議内容について、ご報告を申し上げます。

去る令和5年7月24日に米子市シルバーワークプラザにて第2回西部地区教科用図書採択協議会を開催いたしました。採

採択協議会は、西部地区各市町村の教育長の他、小学校長代表2名、保護者代表2名の計13名で構成されています。

協議会では、まず、小学校各教科の調査員からの報告書をもとに報告を受けた後、県から送付された資料も参考にしながら協議しました。その結果をまとめたものが、本日お配りしている資料「令和5年度鳥取県西部地区教科用図書採択協議会の協議内容」及び「採択が適当である小学校・義務教育学校前期課程教科用図書一覧表」です。

協議内容としましては、学習指導要領に示されている教科の目標達成のために内容が工夫されていること、内容がよく精選され、各教科の学習の充実と発展を図ることができるようになっていこと等を採択の基準として協議しました。協議内容の詳細につきましては、お配りしている資料1のP1～13のとおりです。

その結果、資料2にまとめております教科用図書が採択に適当であろうという結論になりました。

なお、採択された教科用図書の特徴につきましては、資料1のP14～16にあります「採択が適当である教科用図書の特徴一覧（小学校・義務教育学校前期課程）」に記載のとおりですので、ご覧いただければと思います。

以上でございます。

西村事務局次長 教育長。

浦林教育長 西村事務局次長。

西村事務局次長 なお、本日お配りしております関係資料につきましては教育委員会終了後回収させていただきますので、お持ち帰りにならないようお願いいたします。

また、採択結果の報道機関の公表につきましては、令和5年8月14日月曜日を予定しておりますので、その点につきましてもご承知ください。

説明は、以上でございます。

浦林教育長 質疑があればお願いします。

荒川委員 全体的な印象として、前回よりQRコードが増えていると感じました。また、SDGsや多様性なども載っていました。

小学校の算数の1年生の分冊はいいアイデアだと思いました。高学年になると1冊になって、重さの意味ではちょっと重たいのかなという印象を受けました。

算数の教科書では幅広のものもありましたが、机の大きさはあまり変わってなくて、教科書だけ大きくなると、ノートだったりタブレットだったり置くのが煩雑になるので、ちょっとこのサイズはどうなのかなというふうに感じました。

あと調査報告書の方には文字が大きいとか絵が大きいっていうことは、見やすくていいというふうに書かれてあったんですが、机の大きさは従来と同じサイズであるにもかかわらず、本が余白を含め文字が大きくなったりしてるのが、どこまで子供にとっていいのかなという印象を受けました。

あとSNSについてもいろんなところで取り上げられていましたが、今の世代からすると遅いとも思います。

コロナ感染症の時期に編集されたということで、例えばマスクの付け方であったり、手洗いの動画があったり、感染症に対することも大きく取り上げられていました。

1年生から6年生の教科書を見せていただき積み重ねの大事さを改めて感じました。

浦林教育長

QRコードについては、前は1人1台端末を活用するという段階になっていなかったの、あるところとないところがありました。今回は、数が違うとか、その内容が違うという議論がありました。

それから教科書のサイズについては、協議会の中でも実験をするとき大きな教科書はかえって邪魔だと、小さい方が扱いやすいという話も出ていました。

それから教科書の分冊については、いろいろ会社の考え方があって、軽さを重視するか既習事項に戻りやすくすることを重視するかなど議論しました。

白井教育委員

私もサイズの事は見ていて、確かに大きいと見やすいんだけど、邪魔だろうなと思うのもありました。教科書によってサイズが違くと子供たちにとって使いやすいのかどうかと思いました。

QRコードは、新しい取り組みでどんどんいろんなものが入って新しくなっていくんだけど、社会の教科書なんかは、挿絵が30年、40年前に見た覚えのあるものが多く、垢抜けた挿絵にならないのかなと思いました。

塩地教育委員　私もサイズのことで一つお話したいんですけど、子供たちは教科書をカバンに入れて持ち帰るので、そのカバンに収納するという意味でも、サイズは何とかしていただきたいと思います。あまり大きすぎるとカバンの中で整理が難しかったり、重さももちろんですけど、統一していただくことができないのかなあと思います。

荒川教育委員　QRコードもすごく充実はしてるんですが、逆に気になって、授業中でもそっちを見てしまうっていう現象が起きないだろうかっていう心配もあったりします。

上森教育委員　大人の日常生活はもうQRコードで読み込んで、いろいろなものを見るものね、支払いもそうだし、全てのことが今。
また、机を大きくする補助的なものをつけるとかできないですかね。

斉木こども施設課長　今ある机に合う分、合わない分いろいろあります。値段は、2千円ぐらいから1万円ぐらいです。学校の状況は確認していますが、どれがいいだろうかなっていうところまではまだ。

上森教育委員　どっかの学校が手を挙げて、してくれっていうような所はないですか。

斉木こども施設課長　具体的にはないですね。

荒川教育委員　支援学級で使っておられる所ありますよね。教室のスペースがゆったりしてるところで使っておられたので、普通教室でそれをするのはなかなか難しいですね。

上森教育委員　横じゃなくて前でしたらどうでしょうか。

白井教育委員　大山町がつけておられますね。

浦林教育長　では質疑のほうが無いようでの採決をいたします。
議案第39号については原案の通り承認することにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

浦林教育長 異議がないようですので、議案第39号「令和6年度から令和9年度まで使用する小学校各教科の教科用図書の採択について」は、原案のとおり承認することにいたします。

浦林教育長 本日の議事は全て終了いたしました。以上をもちまして米子市教育委員会を閉会いたします。

閉 会 午前9時00分